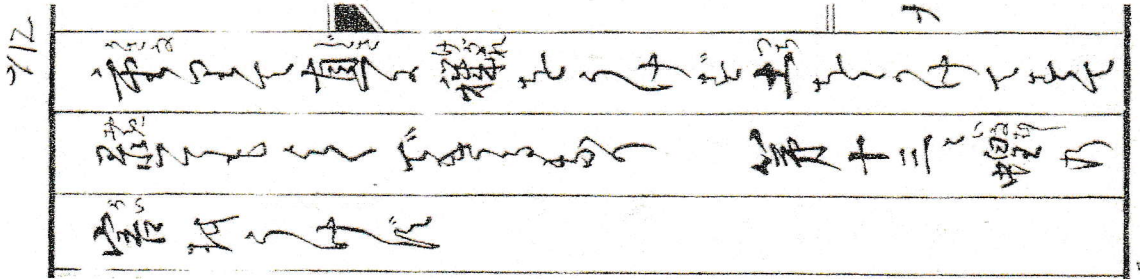


●***原文 続き***



●読み下し文 三行目より

- 一 同いわく、蕃薯（さつまいも）に十三品勝れたる効能あり。
- 第一に、一畝（いったん）に植えて、数十石出来るなり。
- 第二に、色美にして味わい甘し。
- 第三に、薬となること薯蕷（やものいも）と功を同じ須。
- 第四に、茎（くき）を切りて種とするに、今年の茎一筋にて来年は数百畝の所に植えられるなり。
- 第五に、茎葉、地につきて節に根を生ずる故に、暴風雨にも損せず。
- 第六に、五穀のかわりになり飢饉の禍（わざわい）を免（まぬが）るる。
- 第七に、貧富ともに神佛先祖に供物に備えて慙（はじ）ることなし。
- 第八に、酒に造ら類るなり。
- 第九に、粉（こ）にして餅にしてよし。
- 第十に、生にても、煮ても食わるるなり。
- 第十一に、作る土地、損せず、費（つひ）えず、利分多くして作り易し。
- 第十二に、春夏植えて、九十月にとり、納める。茎葉、重なりて直に穢れをうけず、土をかけて、すておきてもよくできるなり。
- 第十三に、蝗（いなむし）の害をうけず。

